

目標達成計画

作成日：平成 24 年 10 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No.10	利用者や家族からの意見は聞く機会を設け運営に反映させているが、広報誌を作成して配布するなど、家族にホームの様子をよく知ってもらい、さらなる意見等を運営に反映させられるようにする。	年4回日頃の活動報告を兼ねて、広報誌を作成し、ご家族や地域の方々に配布して、ホームの様子を知ってもらう。	職員会議で話し合い、ご家族へホームの考えの説明をして、承諾をもらう。それから、広報誌の作成開始。平成25年2月に配布予定。	4ヶ月
2	No.2	近隣住民との交流は良好だが、今後は内部を見てもらう機会や、幼稚園児・小学生との交流なども考えているが、実現に至っていない。	近隣の幼稚園や小学校の子どもたちが、ホームに訪問に来られたり、こちらから訪問したりして交流を図る。	運営推進会議での人脈を活かし、きっかけづくりをし、幼稚園・小学校へ訪問し説明と協力の依頼をする。	6ヶ月
3	No.5	市担当とは機会あるごとに話をするように努めているが、積極的な働きかけはしていない。	市担当の一人ひとりに考え方やホームの実態を知ってもらい、共通理解を深めていく。	運営推進会議の議事録を市の窓口を持参する時は、担当者に内容を確認してもらう。また、ご家族から出された要望や相談など、制度上どうしたらよいかわからないときは、担当者に積極的に相談して連携を図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。